

山陰・山陽キサラバン

松山市出身
原告 林 惠美

働く仲間の連帯の素晴らしさ

3月26日から4月4日 傍らで懸命にビラをまいて
 まで、島根・鳥取ルートと くれた仲間。昨日まで見ず
 岡山・広島・山口ルートの 知らずの私達の為に真摯に
 二手に別れ、全国キャラバ 取り組んでくれる姿にし
 ン第2弾を行なった。昨年 んとしながらマイクで訴え
 行なった近畿・東海キャラ だ。昼休みデモにも50名以
 バンに次ぐ大掛かりな宣伝 上の仲間が参加してくれ
 行動である。
 雨の冷たさを跳ね除けた。

私は、4月1、2日の2

日間、広島行動に参加した。
 今回は労組だけではなく政
 党・航空局・労働局・法律
 事務所・京セラ支店・JAL
 L支店等12箇所を訪問、一
 日も早い解決を目指し支援
 要請を行った。株式を10
 0%減資にし、そのクレ
 ムを避けるために看板を外
 してしまったJAL支店の
 姑息さに怒り心頭。2日目
 の早朝は広島駅で宣伝。あ
 いごくの雨にも関わらず出
 勤前に多くの仲間が支援に
 駆けつけてくれた。雨に濡
 れることもいとわず横断幕
 を持ち続けてくれた仲間、



夕方からは物販と報告集
 会。今回の完璧な御膳立て
 を準備してくれたのは国労
 広島地本と広島県労連の仲
 間。国労広島地本の佐々木
 委員長もメンバーになって
 いるつたこえグループ「ナ
 ッパース」の「人間の歌」
 が一層心に染みる。国の組
 合つびしと果敢に闘い

続けた国労の仲間の24
 年間。かつて「分割民
 営化」の攻撃を受け入
 れようとした執行部方
 針を団結の力で覆し、
 労働者の誇りと尊厳を
 守り抜いた素晴らしい
 仲間達の賛歌。

私達は彼らの闘いを
 しっかり引継ぎ、そし
 て前進させなければ、
 と心に誓いながら最終
 船に乗った。

JAL愛媛原告を支える会



ニュース



発行：JAL不当解雇とたたかう愛媛原告を支える会
 連絡先：愛媛自治労連会館3F愛媛労連内
 松山市三番町8-10-2 Tel. 089-945-4526

愛媛民医連 事務局長
富長 泰行

ガンバシ 斉子さん

私の生まれは佐田岬半島の
 旧瀬戸町です。「三机第二中
 学」の卒業で、今はもう廃校
 です。決して分校ではないの
 ですが、何故か引け目を感じ
 させるような学校名でした。
 高校は親元を離れて八幡浜に
 下宿して通いました。
 八高（八幡浜高校）の同級
 生に三机中学校の卒業生が何
 人かいて、そのうちの一人が
 二宮斉子さんでした。彼女は
 郵便局長の娘と言われてい
 て、田舎者の私にとっては一
 目置く存在でした。

10数年前、久しぶりに高校
 の同窓会があり、彼女がJAL
 のスチュワーデスになって
 いることを知りました。同級
 生の中でも人気者の彼女はさ
 らに眩しいものでした。その
 頃、私は、『沈まぬ太陽』やそ
 のモデルである小倉寛太郎の
 著書等を読んでいて、「JAL
 もいい会社になったらいいの
 に」というようなことを彼女
 に話しました。さらに数年後
 のある日、きれいな3人の女
 性が事務所を訪ねてきて、J
 AL不当解雇撤回裁判の支援
 要請にきました。その1人が
 二宮さんで驚きました。

私たちは、診療報酬・介護
 報酬抑制のもとで、労働組合
 に突き上げられながらも、住
 民の立場に立つ医療福祉と社
 会保障制度のために闘ってい
 ます。それとは違って、金融
 資本の庇護の下で経営を行う
 国家的企業のJALが不当解
 雇をするなど、とんでもない
 話です。経営的にも2000
 億円もの史上空前の利益を出
 しており、必然性のない見せ
 しめ的な誠首は撤回すべきだ
 と思います。

勝利のために頑張ってくだ
 さい。私も微力ながら応援し
 ます。

私も

応援します

客室乗務員940名を新人採用するなら、なぜ84名を戻さないのか

パイロット81名、客室乗務員84名が整理解雇されてから、わずか1年3ヵ月後に客室乗務員の大量新規採用が発表されました。会社は事業規模に見合った人員体制にするとして2010年には解雇者を含め2,200名以上の客室乗務員を削減しましたが、実はその一方で、大幅な人員不足を招いていたのです。

大量新規採用が示すもの

1. 解雇をする必要は全くなかった
 - 余剰だとして84名が解雇されましたが、解雇時点で計画以上に在籍者数は減っていました。
 - 解雇直後から人員不足が発生し、そのため、2011年度客室乗務員人員計画では1人当たりの稼働時間を5時間も増やしました。
2. 解雇時点で人員状況を再度検討すれば解雇を回避でき、裁判官もこれを精査しなかった
3. 解雇後、退職者が止まらず深刻な人員不足が続いている

退職者が止まらない

整理解雇後、どの職場で働く人たちも労働強化と賃金切り下げでモチベーションを低下させています。そのため退職者が後を絶たず、人員不足に拍車をかけています。

この間の職種別退職者数（JAL本体のみ）

パイロット	98名（2011年1月～2012年9月）
客室乗務員	728名（2011年4月～2012年8月）
整備職	200名以上（2011年1月～2012年7月）

たった84名を職場に戻さないのは、CCUつぶしの意図が・・・

1,000名規模の新規採用をするなら、84名を職場に戻すのが常識です。職場復帰を求めている原告に対し、再雇用を呼びかけることすらしないのは、CCUつぶしの意図が根底にあるからです。

（日本航空の不当解雇撤回を目指す国民支援共闘会議HPより転載しています。）

愛媛新聞

原告2人の活躍伝える投稿掲載

4月15日付けの愛媛新聞「門」欄に、2人の愛媛出身原告の機敏な応急措置と、それに関り「年齢が理由の解雇」に疑問を訴える投稿が掲載されました。

年齢が理由の整理解雇疑問

松山市 重見 幸春(62)

◇先日、屋外での春かも自信はない。
 闘集會中に知人が心筋梗塞で突然倒れた。私は携帯で救急車の手配をしたが、消防隊員の矢継ぎ早な質問と指示にとまどうばかりだった。「呼吸はしていますか」「心肺停止なら心臓マッサージを」「それが生死を分けます」との指示などを周りに十分伝えられたかどうか

◇知人の胸元を開けて手幅で位置を確認し心臓マッサージをしたのは、日本航空を整理するのは、日本航空を整理解雇され裁判を闘っている元客室乗務員の2人だった。集會に参加していた2人と連携し、自動体外式除細動器（AED）による処置も行われ、間もなく到着した救急隊員によ

って知人の心肺は蘇生した。機敏な処置のためか、知人の容体は好転している。
 ◇豊富な経験を持ち乗客の安全を第一に行動できる客室乗務員を「年齢が高い」という理由で整理解雇するのは会社にとって大きな損失ではないだろうか。ベテランの元客室乗務員の対処に感心するとともに、そんなことを考えさせられた。
 （無職）